平成23年9月5日

各 位

上場会社名　株式会社 東京ドーム
代表者　代表取締役社長 久代　信次
（コード番号　9681）
問合せ先責任者　執行役員財務部長 小田切　吉隆
（TEL　03-3811-2111）

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年6月9日に発表いたしました平成24年1月期第2四半期累計期間（平成23年 2月 1日～平成23年 7月31日)及び平成24年1月期通期(平成23年 2月 1日～平成24年 1月31日）の業績予想及び配当予想につきまして下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年1月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年2月1日～平成23年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,200	500	△1,200	△3,700	△19.42
今回修正予想(B)	33,800	1,300	100	△2,700	△14.17
増減額(B-A)	1,600	800	1,300	1,000	
増減率(%)	5.0	160.0	―	―	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成23年1月期第2四半期）	39,863	4,252	2,476	1,022	5.37

平成24年1月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年2月1日～平成24年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	71,800	3,500	300	1,400	7.35
今回修正予想(B)	72,200	4,000	1,000	2,100	11.02
増減額(B-A)	400	500	700	700	
増減率(%)	0.6	14.3	233.3	50.0	
(ご参考)前期実績（平成23年1月期）	81,404	8,663	4,835	△873	△4.58

平成24年1月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成23年2月1日～平成23年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,200	1,700	200	△3,800	△19.91
今回修正予想(B)	24,100	2,200	900	△3,000	△15.72
増減額(B-A)	900	500	700	800	
増減率(%)	3.9	29.4	350.0	―	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成23年1月期第2四半期）	27,199	4,311	2,972	1,533	8.03

平成24年1月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年2月1日～平成24年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,500	5,400	2,400	1,300	6.81
今回修正予想(B)	51,600	5,500	2,500	1,900	9.96
増減額(B-A)	100	100	100	600	
増減率(%)	0.2	1.9	4.2	46.2	
(ご参考)前期実績 (平成23年1月期)	55,970	8,464	5,484	△1,058	△5.55

修正の理由

第2四半期累計期間については、東京ドームにおけるイベントの増加が物販等にも寄与し、東京ドームホテルや熱海後楽園ホテルにおいても稼働率が回復傾向にある事から前回予想（平成23年6月9日公表）より収益は改善する見込みであります。

第3四半期会計期間以降についても、東京ドームにおいて巨人戦やコンサートイベントが予定通り開催され、ホテル業においても稼働率の回復基調が続き、安定した収益を計上出来ると見込まれます。

以上に鑑み、通期及び第2四半期累計期間の業績予想を上記の通り修正しております。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (23年6月9日発表)	―	0.00	―	―	―
今回修正予想	―	0.00	―	0.00	0.00
当期実績	―	―	―		
前期実績 (平成23年1月期)	―	0.00	―	0.00	0.00

修正の理由

配当予想につきましては、当期の業績において最終的に利益を計上出来る見通しではありますが、毀損された株主資本の回復や財務体質の健全化を図る為、誠に遺憾ながら無配とさせて頂きます。

内部留保については企業価値の持続的な向上に必要な設備投資等に活用し、経営基盤の強化に役立てて参ります。

※本資料の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上